

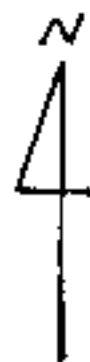
平成 1 1 年 9 月

発電所予定地内町有地（称名寺跡地 7 4 3 m²）売却の経過について

- ・ 8 月 1 1 日 笹口町長が次期町長選へ起意表明
- ・ 8 月 3 0 日 発電所予定地内町有地（称名寺跡地 7 4 3 m²）が巻町民 2 3 名に売却され、同日中に所有権移転登記完了
- ・ 9 月 2 日 笹口町長が記者会見を開き、上記町有地を町長専決処分により売却した旨を公表
 - （売却地） 巻町大字角海浜字沙山 5 番 墳墓地 7 4 3 m²
 - （売却先） 住民投票を実行する会のメンバーを中心とする巻町民 2 3 名
 - （売却価格） 1, 5 0 0 万円
 - （売却方法） 町長専決処分による随意契約
 - （売却目的） 9 6 年 8 月の住民投票時の町民意思を町政に反映させるため
 - （土地利用） 購入者側の自由
 - （特記事項） 土地転売等をしない旨の誓約書締結
- ・ 9 月 6 日 当社は「巻原子力地点対策会議」を設置
- ・ 9 月 7 日 笹口町長は巻町議会全員協議会で当該町有地売却について議員に報告
- ・ 9 月 1 0 日 巻町議会運営委員会は 9 月定例会の日程を 9 月 1 7 日から 2 8 日までに決定（一般質問は 1 7 日、2 0 日の両日）

以上

位置図



(北防波堤)

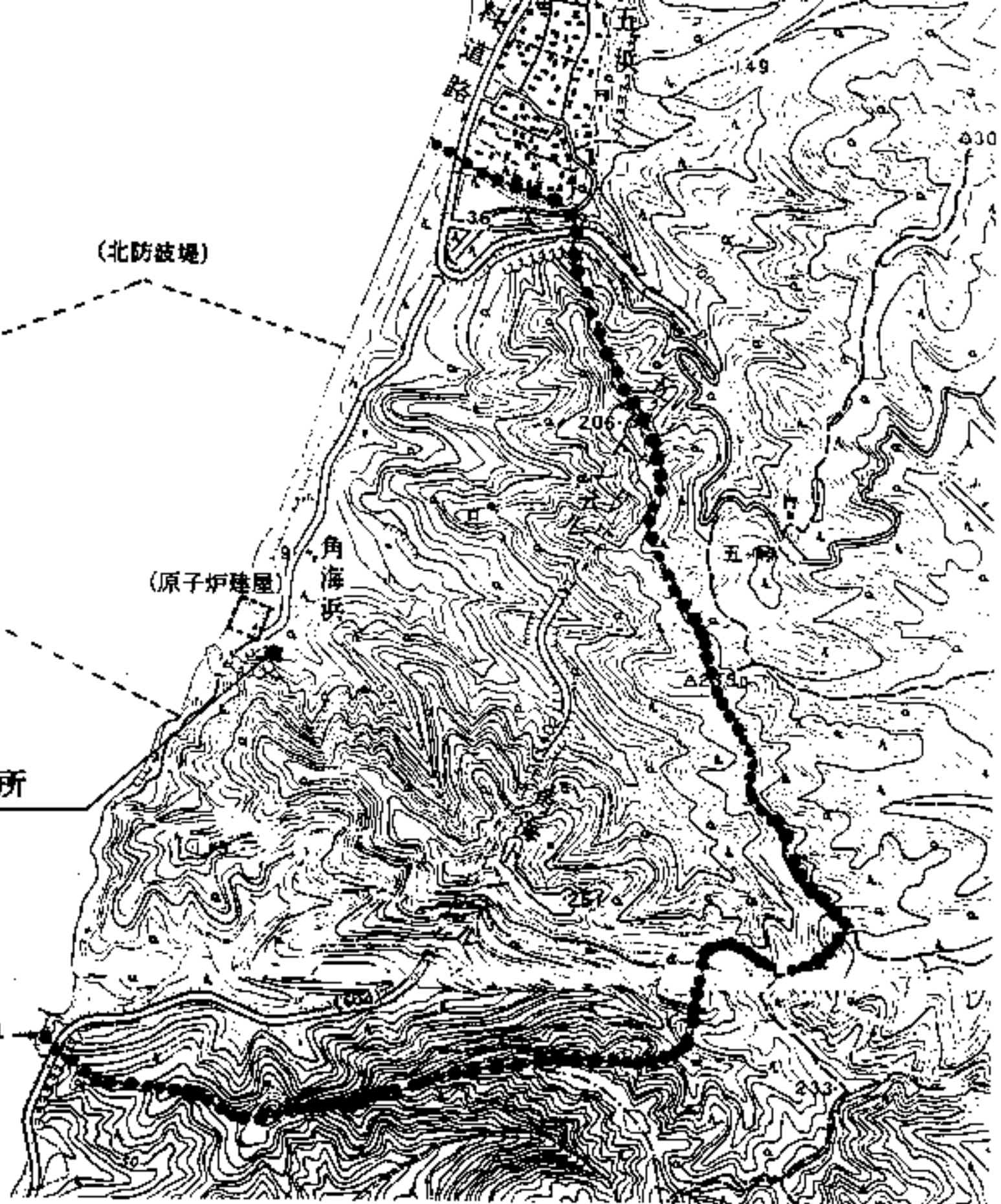
(南防波堤)

当該箇所

(原子炉建屋)

角海浜

敷地境界



電 力 情 報

NO. 54

平成11年9月7日
東北電力（株）広報部
Tel(代表)022(225)2111

巻原子力地点対策会議の設置について ～巻原子力地点の推進強化に向けた体制の整備～

当社は昨日（9月6日（月））付をもって、社内に「巻原子力地点対策会議」を設置いたしましたのでお知らせいたします。

当社は従来より電源開発にあたっては、供給の安定性、環境負荷特性、経済性などを考慮し、バランスのとれた電源構成と柔軟性のある設備形成を目指し、地域の皆さまのご理解をいただきながら着実に推進してきたところであります。

特に原子力につきましては地球環境問題への対応なども踏まえて、将来の電源開発の大きな柱と位置づけ、その開発推進に大きな力を注いできたところであります。

巻地点につきましても昭和46年の計画公表以来、地元の皆さまをはじめ関係機関の方々のご理解、ご指導をいただきながら計画を推進してまいりました。

こうした中、9月2日（木）巻原子力発電所計画用地内にある町有地が町長の専決事項として一部の町民の方々に売却されていたとの町長の発表がなされ、当社としては事案の重大性、突然性、意外性から深刻に受け止めた次第であります。

こうした巻地点をめぐる新たな立地情勢の変化を踏まえ、総合的な立地推進をはかる観点から用地問題をはじめとする諸課題の解決をはかるため4副社長、ならびに関係する5常務を構成員とする「巻原子力地点対策会議」を設置し、当社の総力を挙げて巻原子力地点の立地を推進することとしたものであります。

「巻原子力地点対策会議」においては総合的な立地推進という観点から当面する用地問題の解決に向けて、当社としてとり得る具体的対策についてあらゆ

る角度から検討するとともに、巻町の皆さまをはじめとする多くの地域の方々に原子力開発の必要性、安全性についてご理解を頂くための活動を従来以上に活発に進めるための方策も検討することとしております。

なお、会議の詳細については以下の通りであります。

「巻原子力地点対策会議」の概要

1. 体制

- ・議長：取締役副社長 火力原子力本部長 千田 壽一
- ・委員：取締役副社長 幕田 圭一
取締役副社長 岡田 健治
取締役副社長 青木 譲
常務取締役 米澤 英伍
常務取締役 高橋 宏明
常務取締役 熊谷 満
常務取締役 鈴木 浩之
常務取締役 須藤 豊

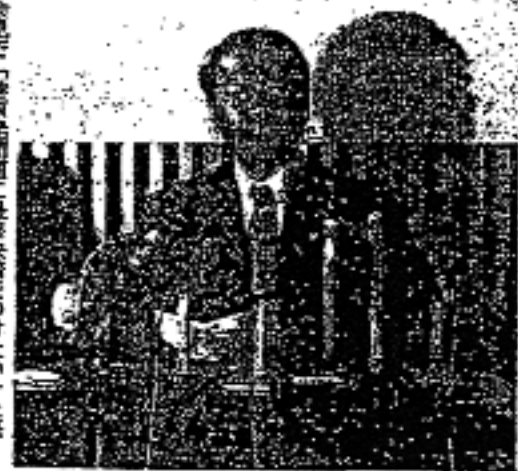
2. 役割

- ・巻原子力地点推進に関する諸課題の総合調整
- ・用地問題に関する当社対応方策の検討
- ・巻原子力地点に関する原子力P A活動の強化方策の検討

3. 設置日

平成11年9月6日（月）

以上



巻口町長

再選出馬を正式表明

「原発問題に最終決着」

西蒲原町の巻口町長は、任期満了の機に町民の意向を調査し、来年一月に再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

巻町長選

巻口氏が再選出馬表明

来年一月に「原発問題に決着つける」

巻町の巻口町長は、任期満了の機に町民の意向を調査し、来年一月に再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

巻口・巻町長が再選目指し、立候補を表明

「原発問題」に新局面

推進派も候補擁立の動き

巻町の巻口町長は、任期満了の機に町民の意向を調査し、来年一月に再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

「対立候補は確実」

議会は推進派が過半数

町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。

原発に最終決着つける

巻町の巻口町長は、任期満了の機に町民の意向を調査し、来年一月に再選出馬を正式表明した。町長は「原発問題に最終決着をつける」と述べ、再選出馬を正式表明した。



出馬表明をする巻口町長（中央）

推進派の反発が予想

巻原建設地 町有地売却 17日から定例議会

西蒲・巻町議会(定数22)は10日、議会運営委員会(村松治夫委員長)を開き、9月定例会には、東北電力の巻原建設予定地にある定例議会の日程を17、28日の2日間とする事を決定した。

た町有地(743平方メートル)の売却収入(1500万円)が盛り込まれた一般会計補正予算案など7議案が提出される。議会で過半数を占める原推進派の反発が予想されており、17、20の両日に計10人が行う一般質問では、推進派の7人が「町有地売却」「町長の政治スタンス」といった質問を行う予定になっている。売却収入の補正予算案を審議する総務文教委員会では、24、27の両日開催される予定。【高山 純二】

7議員町長追及の予定

推進派 辞職勧告案提出へ

西蒲・巻町の議会運営委員会(村松治夫委員長)は、予定地内の町有地売却問題について、一般質問に立つ十人のうち七人が取り上げ、巻口孝明町長の責任を厳しく追及する予定。会期は十七日から二十八日までの十二日間。十七日と二十日に五人ずつ、計十人が一時間の一般質問を行う。

う。売却問題を取り上げるのは、建設推進派で、最大会派の新政クラブ会長の斎藤和伸町議ら七人。町有地売却益千五百万円を盛り込んだ補正予算案は二十四、二十七の二日間、総務文教常任委員会が審議し、最終日の二十八日、本会議で採決される。建設推進派は否決する方針だ。また、二十八日は町有地売却した巻口町長の辞職勧告案も提出され、こちらは建設推進派の賛成多数で可決される見通しだ。

巻町議会 町有地売却で論戦 17、20日に補正予算成立は微妙

西蒲巻町議会は十日、議会運営委員会を開き、九月定例会の日程を十七日から二十八日までの十二日間と決めた。十七、二十の両日の一般質問には計十人が立つ。このうち原推進派の七人は東北電力巻原建設地内の町有地売却問題を中心に、巻口孝明町長の姿勢を厳しく問う方針。同派では、町有地売却益を含む一般会計補正予算案について

「否決」「修正案を提出」などを視野に入れて検討を続けており、補正予算成立は微妙な情勢だ。推進派は通常より質問者を多く立て一般質問で、町有地売却の際に競争入札に付さなかった理由、売却時期が八月末だった理由などを追及していく。推進派の最大会派・新政クラブの斎藤和伸代表は「売却する権限が町長にあったのは事

「修正案で町有地売却以外の予算は通す」「町長のやり方に町民が納得していないことを決して鮮明にすべき」と主張する意見が出ている。一般質問の論戦後、あらためて行動方針を固める。